

# そのペット、本当に放して大丈夫？



外国のウサギ



アカミミガメ



メダカ



ホテイアオイ

ペットや園芸植物は、私たちの暮らしを豊かで楽しいものにしてくれます。でも、いらなくなった・飼えなくなったといった理由で、こうした生きものを野外に放してしまうと大きな問題になることもあります。

**生きものを飼う・育てるときは、最後まで責任を持って飼いましょう**

# 野生化したペットはこんな問題を引き起こすことも・・・

## 畑や水田の作物を荒らす

例) アライグマ



アライグマに食べられて、スイカがからっぽに！！



## 在来種のエサやすみか、繁殖場所を奪う

例) アカミミガメ (⇒ ニホンイシガメ)  
ソウシチョウ (⇒ ウグイス)



すみかがなくなっちゃう・・・



子育て場所がなくなっちゃう・・・

## 人間に危害を加える

例) カミツキガメ



かまれたら大変！！

## 在来種と交雑して、雑種をつくる

例) タイリクバラタナゴとニッポンバラタナゴ



純粋な子孫がいなくなっちゃう・・・

雑種

# 外来種が一度広がると、その防除は大変！！



しかけた場所によっては、ひとつの網にこれだけのカメがかかることも

神戸市では、西区の川や池を中心に、アカミミガメが定着しており、ニホンイシガメの生息が脅かされています。本市では、西区において、国や隣接市、市民団体と協力して、ニホンイシガメの保護を目的としたアカミミガメの防除活動を実施しています。

防除活動には、多くの費用や労力が必要となります。また、駆除されるアカミミガメにとっても不幸なことです。

このような事態をこれ以上増やさないためにも、ペットや園芸植物を野外に放さないようにしましょう。

【連絡先】 神戸市 環境局 環境保全部 自然環境共生課  
〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1  
TEL: 078-322-5316 FAX: 078-322-6069  
E-MAIL: biodiversity@office.city.kobe.lg.jp

【写真提供】 大嶋範行、北野光良、安井幸男 (五十音順)



**KOBE**  
UNESCO City of Design

平成 29 年 9 月発行 神戸市広報印刷物登録  
平成 29 年度第 402 号 (広報印刷物規格 C 類)